

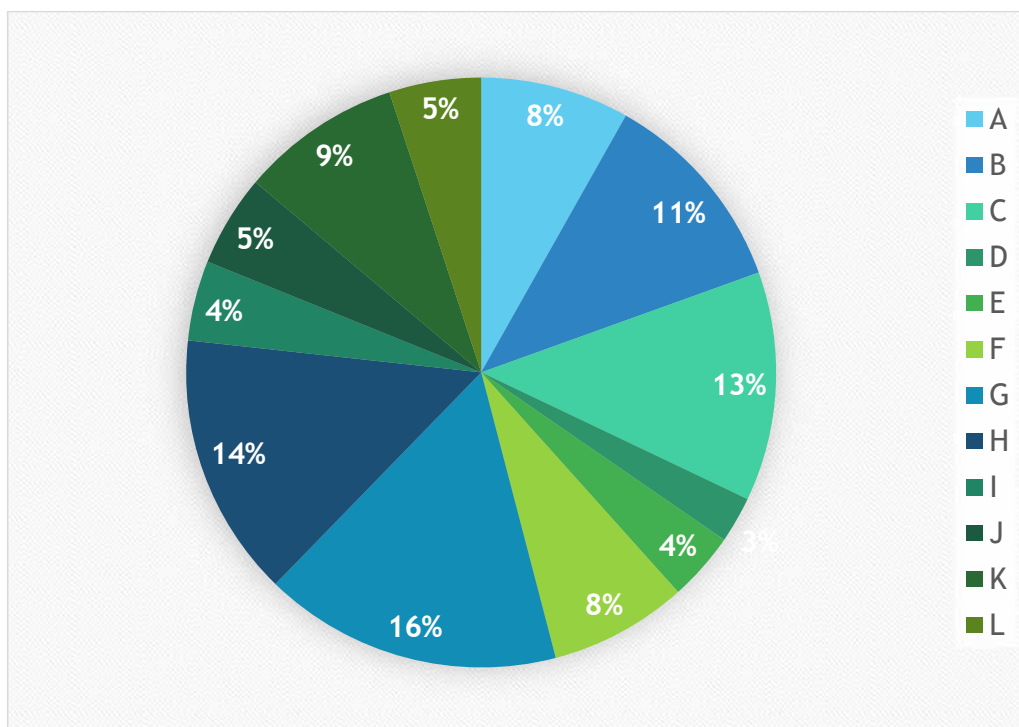
# 中学校部活動への 要望アンケート (中学校教員)

実施期間 令和6年7月5日から同月31日まで

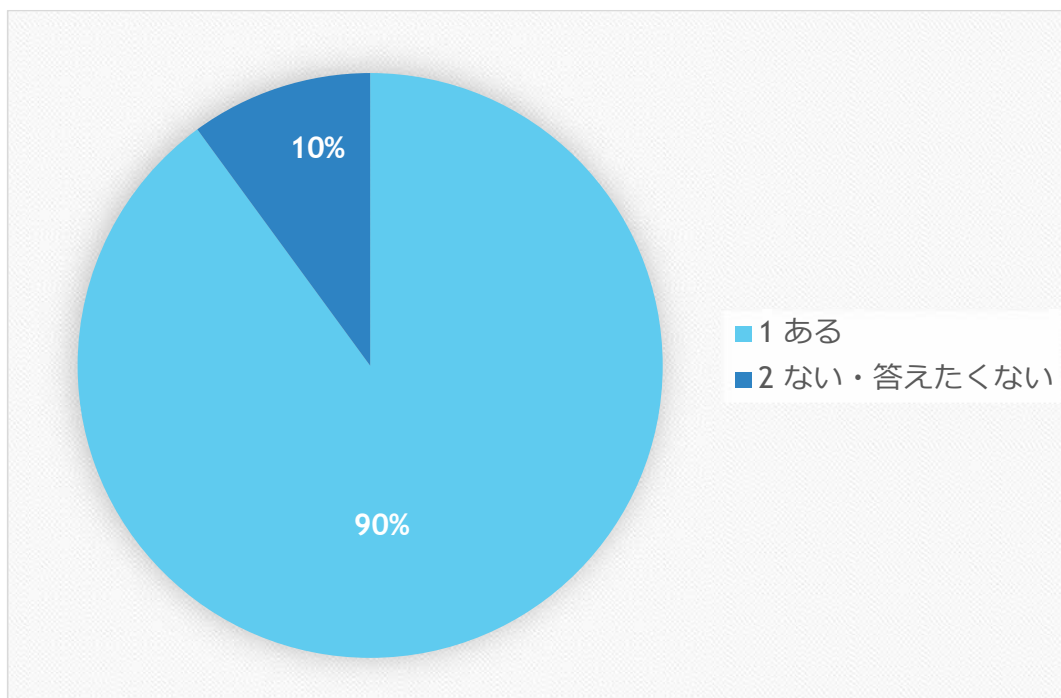
回答数159 回答率46.6%

東京都北区教育委員会

問1 学校名を入力してください



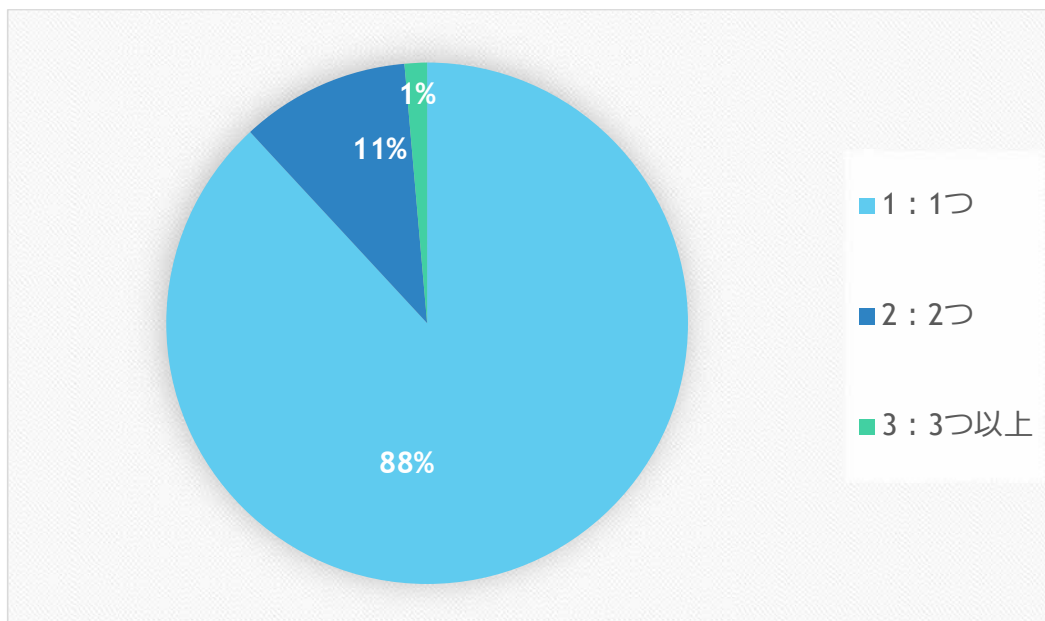
問2 現在担当している部活はありますか



問3 現在担当している部活を選んでください。担当している部活が選択肢にない場合は、その他を選んで部活名を入力してください。【あてはまるものすべてを選んでください】

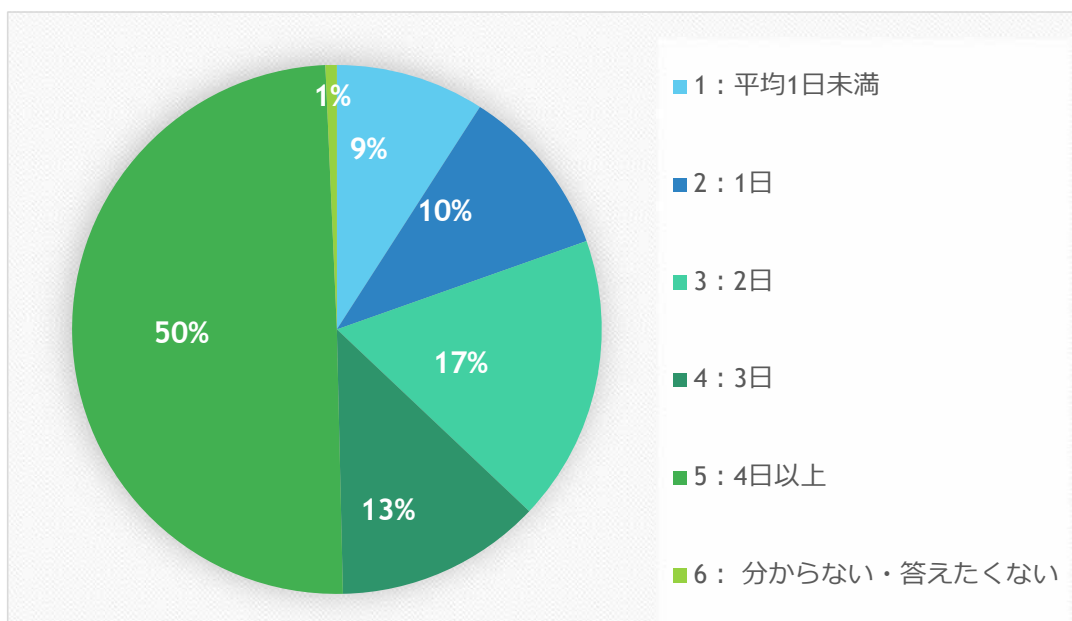
1 バスケットボール	21	特別支援学級クラブ	5
2 ソフトテニス	13	茶道	4
9 吹奏楽・ブラスバンド・演奏	13	華道	3
3 バレーボール	11	ラグビー	2
7 軟式野球	11	柔道	2
4 卓球	8	剣道	2
6 陸上競技	8	多文化	2
11 美術	8	水泳	2
12 家庭	7	技術	2
8 サッカー	6	模型	2
5 バドミントン	5	生活研究	2
13 演劇	3	将棋	2
14 ボランティア	3	パソコン	1
15 英語	3	その他	1
16 理科	3	映像研究	1
10 合唱	2	創作	1
		科学技術	1
		囲碁将棋	1
		日本文化	1

問4 担当している部活の数を選んでください。【1つまで】



「1つ」88%、「2つ」11%、「3つ以上」1%。

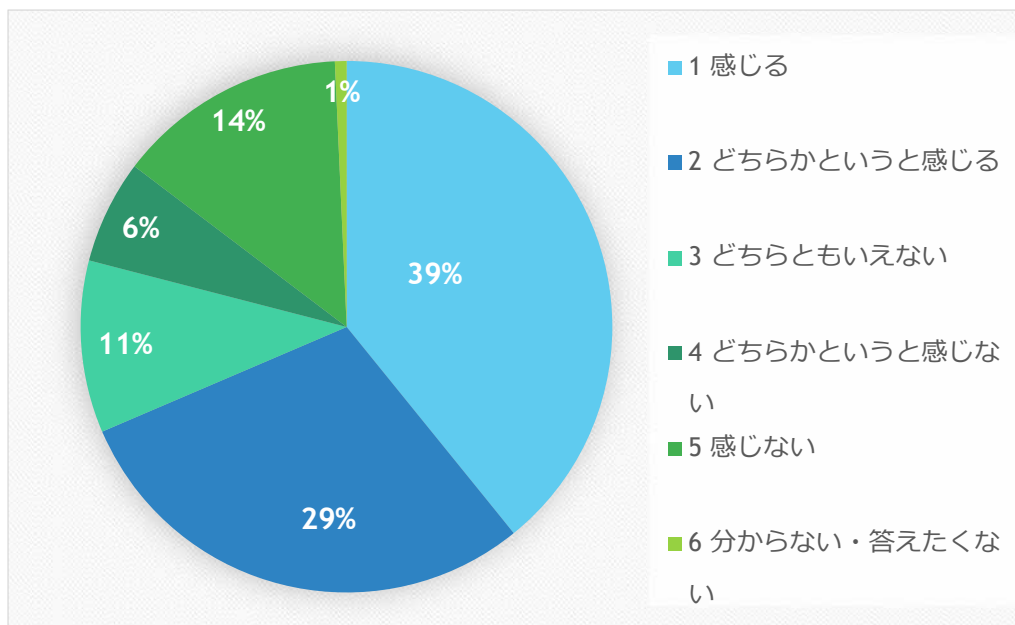
問5 週7日当たりの担当している部活動への対応日数（複数の場合、合計日数）を選んでください。【1つまで】



1週間あたりの部活動への対応日数

「4日以上」50%、「2日」17%、「3日」13%。

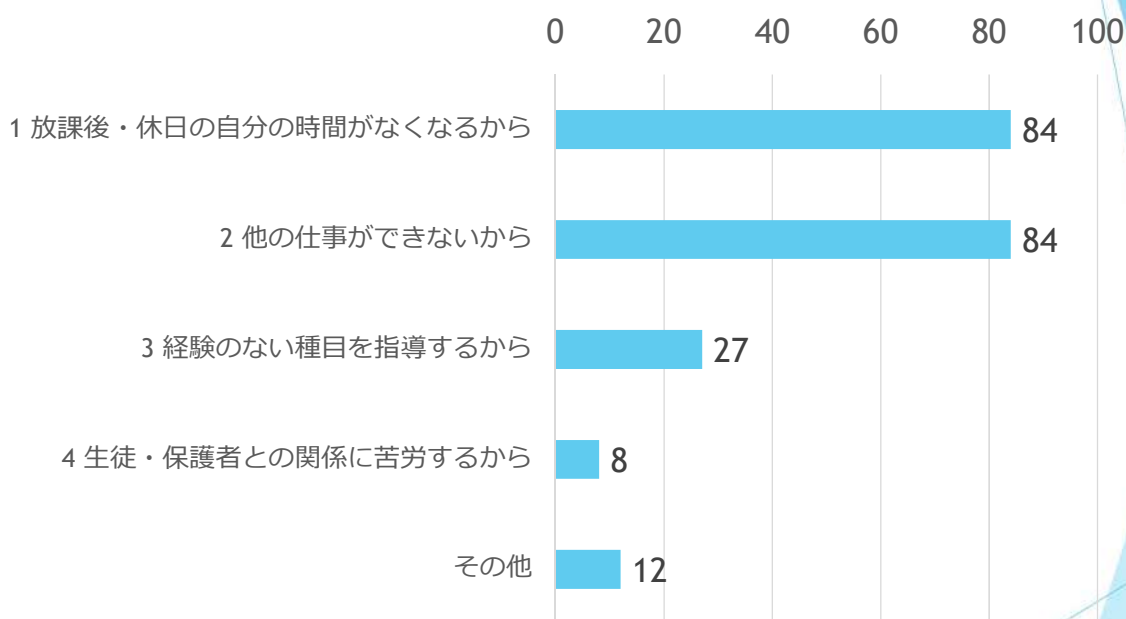
問6 現在担当している部活動に負担を感じていますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】



部活動に負担を感じているか

「感じる」「どちらかというと感じる」計68%、  
「感じない」「どちらかというと感じない」計20%。

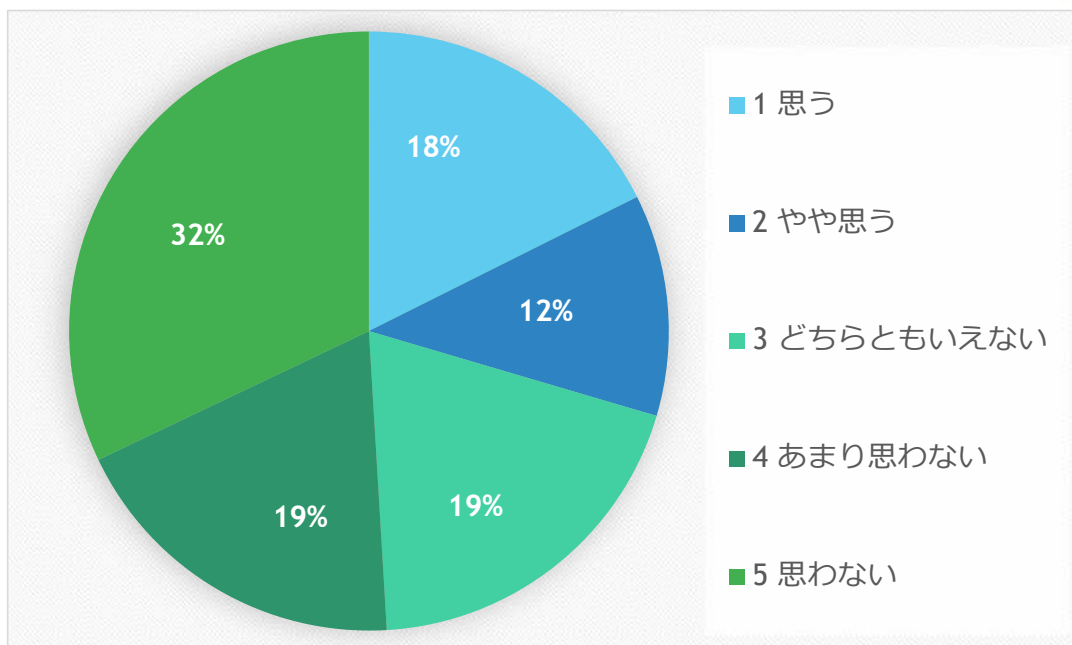
問7 部活動の担当に負担を感じる理由を選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】



負担を感じている理由

「自分の時間がなくなる」「他の仕事ができない」が多い。

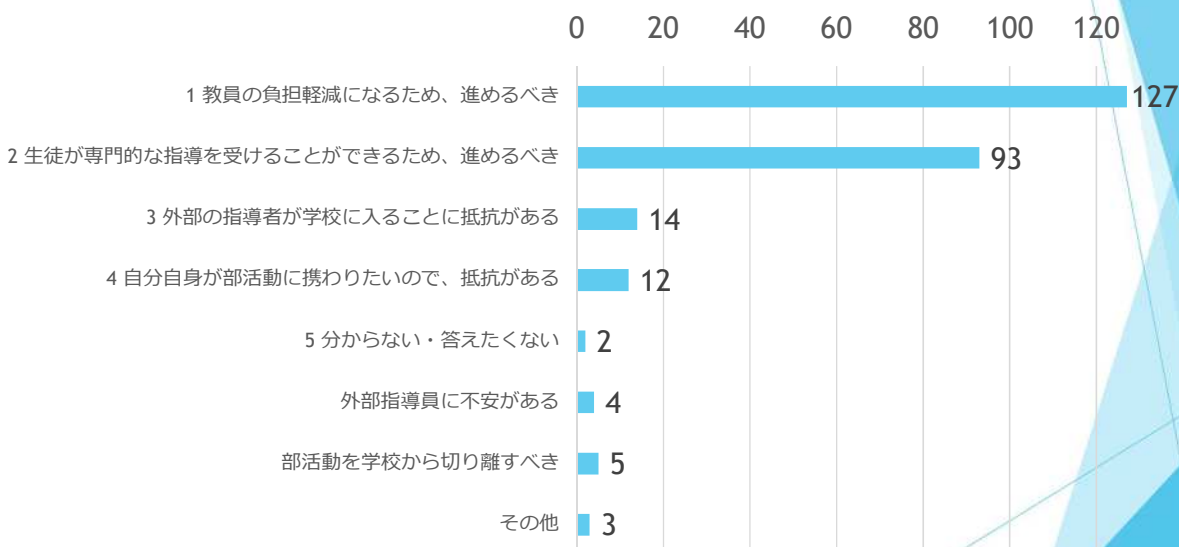
問8 今後、部活動に携わりたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】



今後、部活動に携わりたいか

「思う」「やや思う」計30%、  
「思わない」「あまり思わない」計51%。

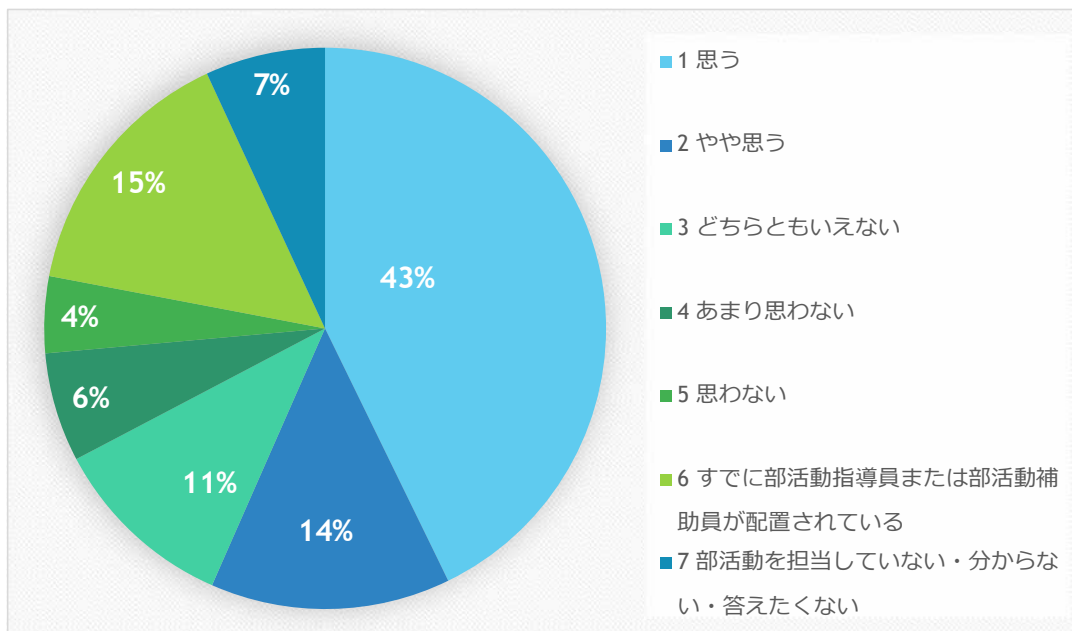
問9 全国的に少子化などで今までの形態を維持できない部活が増えたり、教員の部活動への負担を軽減できるような仕組みが求められたりしています。そこで、地域の力を導入した新しい部活動の形が増えつつあります。その中でも、教員の代わりに部活動指導員（会計年度任用職員）・部活動補助員（有償ボランティア）が指導する部活動や、複数校で一緒に活動する部活動（合同部活動）などの「部活動の地域連携」が進んでおります。この「部活動の地域連携」を進めることにどのような印象を持っていますか。あてはまるものを選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】



「部活動の地域連携」を進めるにあたっての印象

肯定的な印象が多い。一方で抵抗感や不安感も一定程度ある。

問10 自身が担当している部活を、教員の代わりに部活動指導員や部活動補助員に指導してほしいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

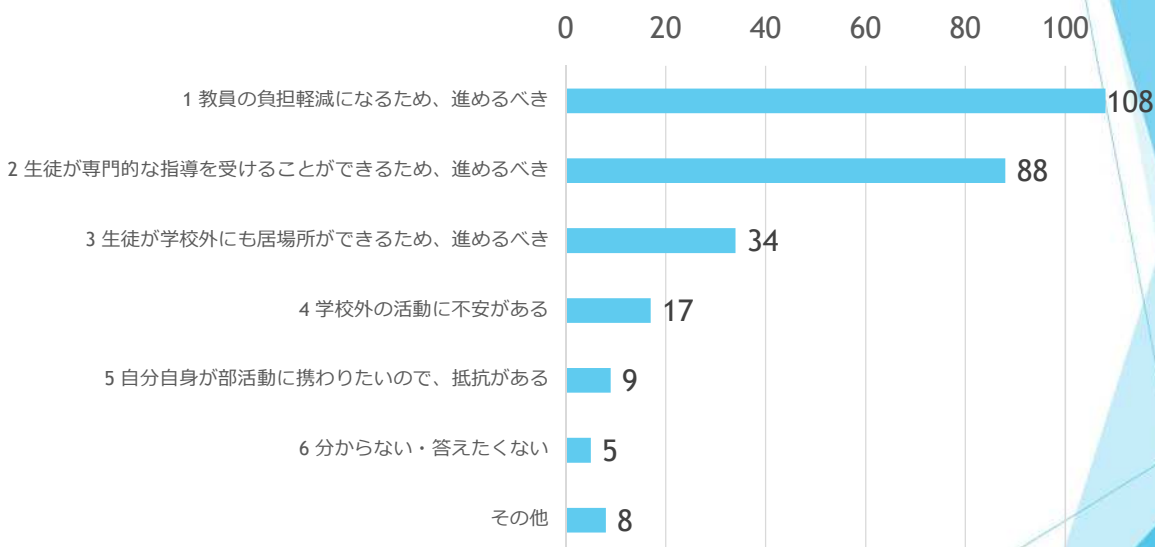


教員の代わりに指導員や補助員に指導してほしいと思うか

「思う」「やや思う」「すでに配置済」計72%

「思わない」「あまり思わない」計10%

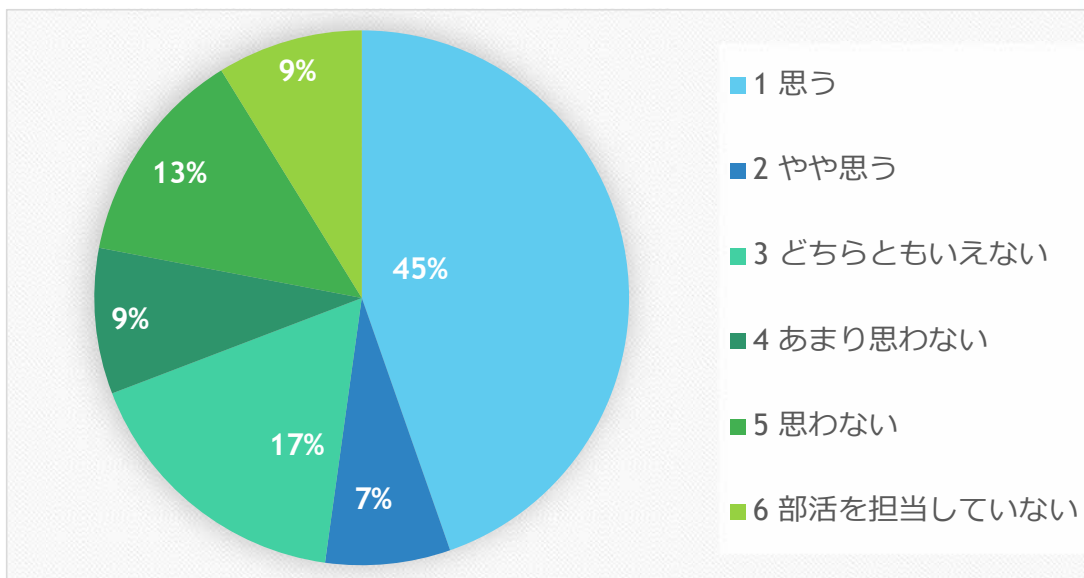
問11 新しい部活動の中で、地域の団体が学校の枠を超えて区内の全中学生を対象に指導する部活動（地域クラブ活動）の導入が見込まれています。地域クラブ活動単位での大会等へ出場も可能です。この地域クラブ活動を進めることにどのような印象を持っていますか。あてはまるものを選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】



地域クラブ活動を進めるにあたっての印象

肯定的な印象が多い。一方で抵抗感や不安感も一定程度ある。

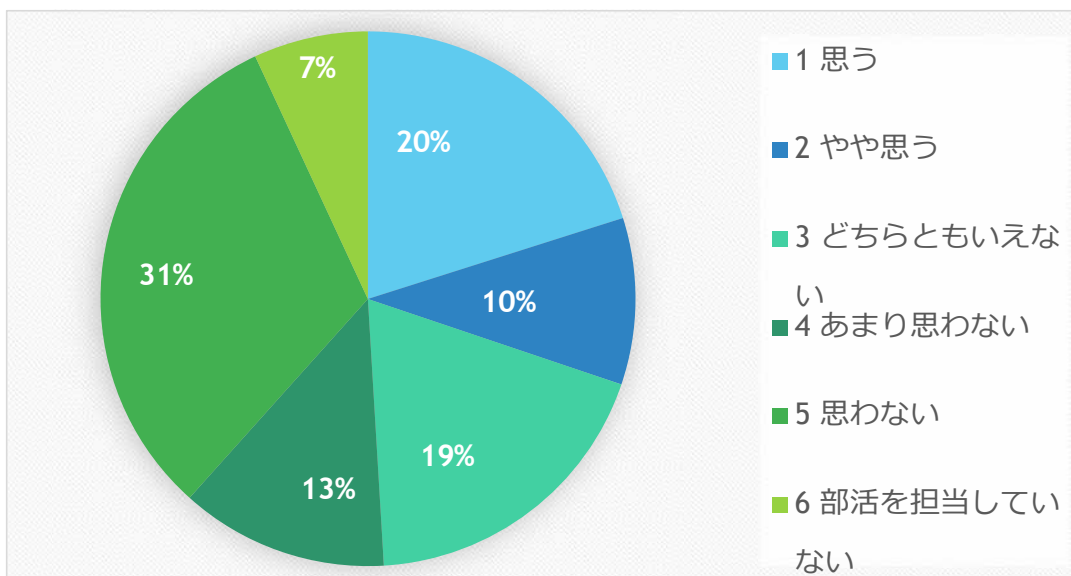
問 1 2 自身が担当している部活動を、休日だけでも地域クラブ活動として地域の団体に指導してほしいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】



休日だけでも地域の団体に指導してほしいと思うか

「思う」「やや思う」計 52%  
「思わない」「あまり思わない」計 22%

問 1 3 自身が担当している部活動が、休日のみ地域クラブ活動として地域の団体が指導することになった場合、教員も希望すれば学校長の許可を得て兼職兼業制度を利用し、有償で地域クラブ活動の指導を行うことができます。この兼職兼業制度を利用したいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】



兼職兼業制度を利用したいと思うか

「思わない」「あまり思わない」計 44%  
「思う」「やや思う」計 30%